令和6年度 第4回 神久呂小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年 2月14日（金） 14時00分から15時30分まで
- 2 開催場所 神久呂小学校 会議室
- 3 出席委員 谷野 協司、和久田 明弘、谷井 文明、尾高 理恵、
和久田 ゆかり、鈴木 孝平
- 4 欠席委員 中村 典子
- 5 オブザーバー 松村 俊司（神久呂協働センター所長）
- 6 学 校 井村 由紀子（校長）、高倉 健二（教頭）、加藤 陽介（教務）、
伊藤 由紀（CS ディレクター）
- 7 傍 聴 者 1人
- 8 会議録作成者 CSディレクター 伊藤 由紀
- 9 議長の選出
鈴木委員の立候補により、全員異議なくこれを承認した。
- 10 協議事項
 - (1) 授業参観を終えて（視点から見た子供たちの様子等）
 - (2) 神久呂小学校の子供たちについて（学校評価）
 - (3) 来年度の学校運営について（基本方針の説明）
 - (4) 学校運営協議会の自己評価について
 - (5) 夢育やらまいか事業（CS加算分）報告
- 11 会議記録
司会の尾高委員から、委員総数7名のうち6名の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 授業参観を終えて（視点から見た子供たちの様子等）

- 2年生でスマイル発見という授業をやっていた。人の良いところを見つけることは、自分の良いところを見つけることにもつながるとも良い活動だと思う。3年生の掲示では、書写で思いのこもった字を選んで書いており、自己を表現する良い取り組みだと思った。また、6年生の教室には「先生、お誕生日おめでとう」と書かれていて、先生と子供たちとの良い関係性が見られた。（和久田委員）
- 1年生では、入学当初に書かれた自分の名前と最近書かれた自分の名前が並んで掲示してあり、最近書かれた名前には習った漢字が入っていたり、文字の上達も見られ、成長を感じた。3年生の授業では、積極的に意見を言い、楽しく授業を進めており、見ていてわくわくするような授業だった。5年生では、班に分かれて、家庭科のおやつ作りについて楽しそうに意見を出し合っていた。（尾高委員）

○子供たちは、明るく集中して授業を受けている印象である。先生方は黒板も見やすく書いており、総じて良い授業をされていると感じた。(谷野会長)

(2) 神久呂小学校の子供たちについて(学校評価)

議長の指示により、資料を基に加藤教務主任から説明があり、委員からは以下の発言があった。

○民生委員とのあいさつ運動は正門前で実施しているが、あいさつは、どこでも、誰とでも、するものなので、一か所ではなくいろいろな場所に大人が立って実施するのがいいのではないか。(和久田委員)

(3) 来年度の学校運営について(基本方針の説明)

議長の指示により、井村校長より説明があり、委員からは以下の発言があった。

○説明の中に「気づき」について「自分から挨拶ができる子」とあり、階段にも「他学年にもあいさつしよう」という子供たちが作成した掲示があった。良い活動であり、自分からできるようになるとよい。(尾高委員)

(4) 学校運営協議会の自己評価について

議長の指示により、谷野会長より説明があった。

(5) 夢育やらまいか事業(CS加算分)報告

議長の指示により、高倉教頭より説明があった。

12 その他報告事項等

(1) コミュニティー・スクールに関するアンケートについて(高倉教頭)

・アンケート結果を、来年度の活動の参考にします。

(2) 学校支援コーディネーターから(尾高委員)

・先日のコーディネーター研修で、「防災教育」をテーマにワークショップを行った。浜松市内の他校でも防災倉庫を見せてもらったりしている。子供たちが防災について考えるきっかけにもなる良い活動だと思う。

〈補足〉園芸ボランティアを継続的にしてくださる方を探しています。学校に来て子供たちと交流して、元気をもたらしていただけたらと思います。(井村校長)

(3) 令和7年度の委員について(井村校長)

・個別にご相談させていただきます。ぜひ引き続きお願いいたします。

13 連絡事項

○次回会議は、令和7年4月23日(水)午後1時30分から参観会、午後2時から神久呂小学校会議室で開催する旨の連絡があった。